

# 京都府民総合体育大会小学生男子採点規則

Dスコア：各種目に府民総体ルールを設定する

Eスコア：全種目一般採点に準ずる

## ゆか(12m×12m) 70秒以内

◎A・B難度以下の技で10要素で構成する。

A=0.2 B=0.3

難度表に記載されていない技でもA難度とみなす(例:前転・後転など)  
繰り返しは2回まで難度を認める

◎要求  $0.5 \times 5 = 2.5$

1、バランス技 2、柔軟 3、倒立  
4、前方のアクロ技 5、後方のアクロ技

但し、前後方のアクロ技は転回やバク転でもよい。(前転・後転などでは補えない)

## 円馬(高さ60cm前後)

円馬で8周

$0.6 \times 8周 = 4.8$

加点 0.2

①旋回が大きい ②スピードがある  
③姿勢が良い ④流れがスムーズである

## 跳箱(高さ100cm±5・中型縦)コイル式跳躍版使用 3助走2演技

台上前転 3.5

開脚・閉脚とび 4.0

転回・山下とび 5.0

## 鉄棒(高さ床面から240cm) エバーマットで調節

◎A・B難度以下の技で8要素で構成する。

A=0.2 B=0.3

難度表に記載されていない技でもA難度とみなす。(例:前回り・後ろ回りなど)

◎要求  $0.5 \times 5 = 2.5$

1、入り技 逆上がり・足掛け上がり・け上がり・大振り上がりなど  
2、支持回転技 前回り・後回り・ともえ・翻転など  
3、懸垂振動技 振り出し逆上がり・順手車輪・逆手車輪など  
4、懸垂振動ひねり技 前方振り出し1/2ひねり・後方足裏支持回転振り出し1/2ひねり  
ツイストなど  
5、おり技 振り上げ倒立1/4ひねり降り・後方足裏支持前方振り出し降り  
宙返り降りなど

## 禁止技について

C難度以上は禁止技とする。

万一禁止技を実施した場合は次の通りとする。

- ①実施した禁止技の要素は認めない。但し、実施減点はなされる。
- ②実施した技1要素につき0.2を減点する。
- ③跳び箱において、規定以外の演技を行った場合は0点とする。

## 小学生の部 クラス別について

クラス	競技レベル	補足
Aクラス	近畿・西日本Jr出場レベル (京都ジュニア8・9級)	・各クラス高学年(4~6年)低学年(1~3年) に班分けを行う ・競技規則は府民総体ルールで行う ・B, Cクラス個人優勝者は次年度において 同クラスでの出場はできない
Bクラス	府民総体レベル (京都ジュニア7・8級)	
Cクラス	初心者レベル (京都ジュニア5・6級)	

